

## 東京支部 2017 年度第 2 回講演会のご案内

平素は東京支部の後援会活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、第 2 回講演会を下記の通り開催いたします。今回は将来において我々の生活とより密接な関わりを持つことになるテーマで、雑賀先生にわかりやすく解説して頂きますので、皆さま奮ってご参加ください。

### 記

開催日 : 2018 年 2 月 24 日(土)14:00 ~15:30

場 所 : 工学院大学 新宿キャンパス 中層棟5階 0563 教室

演 題 : 「水素エネルギー社会は来るのか? — 蒸気機関から燃料電池まで」

講 師 : 工学院大学 先進工学部 機械理工学科 教授 雑賀 高 先生

※ 講演会終了後、先生を交えた交流会を 1 時間程度予定しています(会費無料)。

※メールによるお申し込み

e-mail : [koenkaitokyo@yahoo.co.jp](mailto:koenkaitokyo@yahoo.co.jp)



### 記載事項

件 名 : 東京支部講演会参加の件

本 文 : 講演会に出席します。

交流会に出席または欠席します。

参加者氏名 :

学 籍 番 号 :

学 科 ・ 学 年 :

お申し込み期限 2018 年 1 月 31 日(水)必着(定員に達した時点で受付は締切ます。)

※参加申し込み後に欠席される方は、上記メールアドレスにご一報ください。

### 雑賀先生からのメッセージ

17~18 世紀の産業革命以降、化石燃料の使用量が大きく増大し、現在に至っています。エネルギーの使用は我々の生活を豊かにするとともに、エネルギー資源の枯渇や環境問題などを引き起こしています。

蒸気機関の発明から燃料電池に至るまでのエネルギー変換の歴史を俯瞰し、特に自動車の動力源の変遷を見ていきます。今後のエネルギーはいかにあるべきかを考えてみたいと思います。

講演はなるべくわかりやすく行い、後援会会員の皆様の参考になるように努めます。是非、お気軽にご参加ください。



### 《雑賀 高 先生プロフィール》

1981 年 3 月東京都立大学大学院工学研究科修士課程修了。同年 4 月工学院大学工学部機械工学科助手。1990 年工学博士(東京大学)。講師、助教授を経て、2001 年 4 月より工学院大学教授。2010 年 4 月~2015 年 3 月グローバルエンジニアリング学部学部長。2006 年技術士(機械部門)。2009 年シニア教育士(工学・技術)。現在、日本工学教育協会理事、自動車技術会代議員、日本エネルギー学会部会幹事、日本技術者教育認定機構(JABEE)認定・審査調整委員会委員などを歴任。